

1. 調査の概要

◆調査目的

福島第一原子力発電所1号機の原子炉建屋内部における、建屋躯体の損傷状況の把握を目的とする。

◆実施内容

- ・平成25年12月4日および5日に、1号機原子炉建屋機器ハッチ周りの建屋躯体状況調査を実施した。
- ・上記調査に続き、1号機原子炉建屋の3階および4階について、被ばく線量低減に配慮した上で、シェル壁・プール壁を中心にビデオカメラの撮影によって躯体状況調査を実施する。

◆実施予定日 2月26日(水)

◆調査体制（予定） 当社社員7名
原子力規制庁保安検査官2名

◆計画線量 7.0 mSv(最大)

